

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二	法人・事業所の特徴	ホッと安心できる家庭的な雰囲気のなかで、お一人お一人にあったケアを大切にしています。1階部分に小規模多機能の介護事業所があり、2階・3階部分にはサービス付き高齢者住宅の住まいがあります。24時間365日、ご利用者さまに合わせた安心できる介護を定額料金でご利用いただけます。事前にご連絡頂ければ施設の見学もお受けできますので、ぜひ一度お越しください。
事業所名	小規模多機能 いちえい日招きの里	管理者	西原 隆志		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	0人	8人	0人	0人	5人	5人	2人	1人	23人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価で出来ていない項目や理解できていない項目に取り組んだことについて意見交換をし、ミーティングを活用して理解を深めていく。	カンファレンスのときに意見交換を行い、理解度を深めることが出来た。ただ、参加出来ていない職員に対しての周知が出来ていなかったため、全体で情報交換が出来るようにしたい。	・人手不足の中でも、課題を分析し、具体的に取り組む姿勢を見受けられました。 ・現実的かつ合理的な計画でした。	カンファレンスに参加出来なかった職員にも、FT(電子記録)などを利用して周知徹底し、情報共有が出来るように努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者が居心地の良い空間となるよう、表情や声のトーンなどに気を配り、楽しい雰囲気づくりを意識する。	声掛け時のトーンや表情に気を配りながら関わりをもち、より親しみやすさを感じていただけるように心掛けました。	・改善計画の趣旨をよく理解されていました。引き続き、清潔保持、明るい雰囲気づくりに努めてください。	整理整頓や美化に努め、衛生面に注意し、ご利用者様、来客者様、職員が気持ち良く過ごせる環境づくりを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	ご利用者と近所へ散歩中の挨拶などを通して、地域に事業所の雰囲気や活動を発信していく。	日招神社が近いので、移動中に地域の方と挨拶をして交流が出来ているが、地域の行事への参加回数が少なかったため、もっと交流の機会を増やして、施設の雰囲気を感じられるようにしていきます。		地域の活動や行事を把握し、全体に共有して積極的に参加する。また、施設での行事にも地域の方が参加出来るように努め、お互いに支え合う環境づくりを行いたい。

D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み	ご利用者の外出機会が増えるように、地域の方や家族様にも一緒にサポートしてもらえよう関係性づくりに努める。	ご家族様が来所された時に、ご本人様にも会っていただくよう声掛けし、関係性が切れないように努めました。	<ul style="list-style-type: none"> ・暫くコンタクトの取れていない家族への呼びかけをするなど、改善計画に示された関係づくりへの努力が伺えました。引き続き、こうした取り組みをお願いします。 	外出の機会が少ないので、イベント以外でも時間を作り、散歩やドライブなど、外出の機会を増やす。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	運営推進会議の中で地域の情報交換をした内容を、職員へ申し送りやミーティングで伝えて、相互理解を深める。	FT(電子記録)を利用して共有し、いただいた資料なども添付して全体への周知を徹底しています。また、月1回のカンファレンスでも直接伝えて、意見交換を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の体制が非常にしっかりしており、地域と事業所との情報交換も円滑に行われていると見受けられます。今後も取り組みを継続してください。 ・FT(電子記録)を利用しながら、職員間で情報共有ができています。 	施設運営の課題や、日々の課題などを運営推進会議で相談、共有し、外部からの意見を取り入れて、運営に活かせるようにする。
F. 事業所の 防災・災害対策	今年度は、自分で歩けない方の移動訓練を予定しています。移動には人手が多く必要なので、地域の方にも消防訓練に参加して頂くようご案内する。	わいわいの会にて、地域の方や他施設の方など、たくさんの方に参加していただきました。実際に布担架を使用し、安全性や必要な人数、持つ箇所などの確認が出来ました。	<ul style="list-style-type: none"> ・実践を含む訓練を実施しており、文句のない内容だと思います。今後も他の事業所の見本になる取り組みを継続してください。 	地域の防災訓練に参加し、また施設での防災訓練にも参加していただけるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	4人	0人	0人	7人

前回の改善計画
 本人・家族との交流のなかで得た利用者のニーズを電子申し送りを活用して職員間で共有して、より細やかな支援をする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 FT (電子記録) を活用することで、職員間で共有することができ、利用者様一人一人の状況把握が以前よりも早くなった。看護師との連携も取りやすくなり、支援の質の向上につながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	3	0	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	5	0	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	5	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	0	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 毎日 FT (電子記録) に上げられている申し送りを確認し、職員同士の意見交換をして情報の共有が出来る。
 電子申し送りのみでなく、声掛けでの情報共有も出来ている。
 介護だけでなく看護も交えた申し送りが出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 家族様との交流は時間が限られていたりしてあまり出来ていない。
 家族様の来所時にゆっくり関われない事がある。
 他の業務に気を取られてしまう事がある。
 業務上余裕がなく申し送りの確認を忘れる事がある。

次回までの具体的な改善計画
 家族様の関わりがあまりできていないので、来所時などお話しした際には話した内容など、FT (電子記録) などを利用して、みんなで共有できるように申し送りを工夫する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	3	0	7人

前回の改善計画
 利用者の当面の目標・ゴールに寄り添ったケアを行うため、最新のサービス計画書の確認をして、今の「～したい」を意識したケアをしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 他職員の気付きも共有できたことで、今までと違った視点からもケアすることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	2	0	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	1	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	2	0	7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	1	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 気付き等カンファレンスを通して、自分では思いつかなかった他職員の気付きを参考に支援している。利用者が何がしたいか考えて行動している。日々の会話や行動の中で「～したい」を見つけるようにし、話し合いをする。様子観察、傾聴を心掛けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者様の目標やゴールが充分には理解出来ていない。一人一人の目標が把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 日々の会話や行動の中からご利用者の「～したい」を汲み取り、共有する。また、サービス計画書の目標を確認して支援に反映できるよう意識して取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

3. 日常生活の支援

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	4	0	0	7人

前回の改善計画	以前の暮らしを本人や家族から聞いて把握し、得意な事・好きな事を話題にした会話をし、楽しい気分になってもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果	以前の暮らしぶりや好きな事を話題にして関わる事で、会話が広がり笑顔も見られた。一方で、忙しい時間帯には十分に聞き取りが出来ず、把握できた内容に偏りがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	5	1	0	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	4	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	1	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	6	1	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人様と関わりを持ち会話を通して好きな事や得意な事を知ることが出来た。 訪室時や入浴時の1対1の時間に傾聴している。 その情報を職員同士で共有し、気づきを伝えあっている。 明るい会話を心掛けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「以前の暮らし方」が10個は把握できていない。 本人の気持ちの変化や体調の変化に即時的には支援出来ていないと感じる。 現場が忙しい時など、ゆっくと会話が来ていない時があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 日々の会話の中で少しずつ情報を積み重ね、「その方らしい暮らし方」を把握できるように努める。 得られた気づきは早めに共有し、支援に生かせるように心掛ける。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	4	2	0	7人

前回の改善計画
 感染対策への協力をお願いしながら、可能な限り面会制限等の緩和をする。また、家族様と外出する機会を増やしてもらえようサポートをする。

前回の改善計画に対する取り組み結果
 家族様との交流が出来る範囲で機会を作り、楽しい時間を過ごしていただける支援ができたが、感染状況によって交流が制限されることもあり、地域との繋がりが十分に広げられなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	2	2	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	2	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	3	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	2	1	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 家族様との関りを出来る限りサポートしている。
 楽しい時間を過ごしてもらえよう心掛けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 面会などの制限は難しい。
 感染症によっても状況が変わるので、わからない事がある。
 地域との連携が十分に出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 外出や交流が難しい場面でも、地域の情報や繋がりを感じられるように工夫し、家族様と関われる機会を逃さず、支援に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	3	3	0	7人

前回の改善計画
地域の資源を調べて利用・参加して、利用者の生活がより豊かなものになるようにサポートしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
地域の行事や外部サービスの情報を確認し、参加の機会を作ることができた。その一方で、利用者様の体調や希望により参加が難しい場面もあり、関わり方が限定となることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	3	0	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	0	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	5	0	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	6	0	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎日、職員同士で情報共有、FT(電子記録)での情報共有をしている。
本人の「変化」について職員間でこまめに情報交換して共有している。
地域の公共施設等を提案している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の資源への参加はしたいが、参加出来る利用者が減っている。
利用者様の立場になってケア出来ているか振り返った時に、充分ではないと思うことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
現在利用している地域資源は、引き続き利用し、他にも地域との繋がりをもてる方法はないか調べて、全体で共有し、ひとりひとりのニーズに合わせた支援をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

6. 連携・協働

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	3	0	7人

前回の改善計画
 利用者に地域との繋がりを感じてもらえるよう、外出の機会を増やすサポートをする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 地域の方との交流をもてる機会があったが、外で関わる事があまりできていない。外出の計画をしていても、天候不良や感染症によって実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	3	1	2	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	2	2	7
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	1	4	1	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	3	1	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 地域の方との交流が持てました。
 声をかけて行きたい所を確認する。
 家族様にも協力してもらって、外出の機会が多く持てた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 外出の機会を増やしたり、地域等の交流の機会が少ないです。
 感染症や気候などで外出を控える期間が長い。
 計画していても天候不良で実施できないことがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 外出の計画を立てるときに予備日を設定し、外出の機会を増やせるように努める。また、自施設でも地域の方と交流がもてるようなイベントを開催する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

7. 運営

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	4	0	7人

前回の改善計画	運営推進会議の内容を電子申し送りして、事業所が地域と繋がっているという意識を高めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議での情報をFT(電子記録)で共有し、地域の方の意見を取り入れることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	3	2	0	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	1	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	2	1	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	3	1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域のイベントなど施設内に掲示して情報共有をしている。 他の職員や利用者と相談して計画を立てたりする。 地域のお祭りに参加することが出来た。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域との繋がりが出来ていない。 積極的に地域に関わることが出来ていない。 勤務時間が合わない時がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 施設内でも地域の方と関わられるようなイベントを開催する。また、地域のイベントにも積極的に参加する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	1	0	7人

前回の改善計画
会議や研修に参加して得た技術や知識を職員カンファレンス時に発表して事業所全体でスキルアップしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
勤務調整をしながら積極的に研修に参加し、スキルアップできている。カンファレンスで直接報告できていないときもあったが、報告書をFT(電子記録)の申し送りにアップして共有できているので、事業所全体のスキルアップができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	0	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	0	0	7
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	2	2	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	1	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
勤務調整をしてできるだけ研修に参加している。
研修に参加して技術や知識を得た。
自分が思っている事を発言している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
研修で得た知識等を発表出来ていない。
地域連絡会に参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
会議のときに、同じ職員ではなく、参加したことのない職員も参加し、外部や地域との連携をとる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月20日～10月29日

9. 人権・プライバシー

メンバー 職員7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	5	0	0	7人

前回の改善計画
 声のトーンや伝え方を工夫して、利用者が安心して快適に生活できるようにサポートしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 上手く伝えられなかったこともあったが、利用者様に寄り添った声掛けができ、一人一人意識を高くしてサポートすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	4	3	0	0	7
②	虐待は行われていない	4	3	0	0	7
③	プライバシーが守られている	3	4	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	0	1	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	4	0	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 声掛けは利用者様に応じて工夫出来ている。
 必要以上のプライバシーを口にしない。
 利用者さんにわかりやすく伝えられている。
 快適に生活できるようにサポート出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 配慮に欠けた発言をしてしまったと反省する事がある。
 会話が来ていない時がある。
 伝え方は工夫出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 利用者様の立場になって考え、声掛けを工夫し、安心して生活できる施設づくりをする。